



民主党号外

2003年12月6日

《墨田区版》

民主党広報・宣伝委員会  
東京都千代田区永田町1-11-1  
電話 03-3595-9988 (代表)



# あべきみこ活動 REPORT

あべきみこ事務所

〒131-0043  
墨田区立花4-1-8  
Tel.03-3610-0777  
★URL: <http://www.abekimi.net>  
★e-mail: [abekimi@abekimi.net](mailto:abekimi@abekimi.net)

日頃から地域の皆様にはご支援を賜り、ありがとうございます。  
この度、第4回定例会で会派を代表し、皆様に公約としてお約束しました「介護・子育て支援の充実」について本議会で初質問をして参りました。議会報告を含め「あべきみこ」活動レポートを発行させていただきます。今後も皆様の声を区政に反映させるためさらにがんばってまいります。

## あべきみこ議会活動日程

- |        |                           |
|--------|---------------------------|
| 11月 5日 | 文花中学落成式                   |
| 7日     | 環境功労者表彰式<br>地下鉄8・11号線決起大会 |
| 11日    | 連合墨田政策制度<br>要求書提出         |
| 12日    | } 区外施設調査<br>(伊豆高原荘)       |
| 13日    |                           |
| 20日    | 教育委員会傍聴                   |
| 25日    | } 本会議                     |
| 26日    |                           |
| 12月 1日 | 区民文教委員会                   |

- |        |           |
|--------|-----------|
| 12月 2日 | 福祉保健委員会傍聴 |
| 3日     | 都市交通委員傍聴  |
| 4日     | 企画総務委員会傍聴 |
| 9日     | 本会議       |



「あべきみこ後援会  
墨田けんきん支援団」  
に入りますか



ただ今、あべきみこ後援会「墨田けんきん支援団」への参加を大募集しています。後援会にご加入いただき、「あべきみこ」と一緒に『元気なすみだ』をつくりましょう。

★問い合わせ先★

〒131-0043東京都墨田区立花4-1-8  
Tel : 03-3610-0777 fax : 3610-0770  
mail : [abekimi@abekimi.net](mailto:abekimi@abekimi.net)

# Action1 議会たより

## 【質問内容】

### 1. 保育所の待機児童、延長保育について

少子化が進んでいるが、保育所の待機児童は年々増え続けている。延長保育は一部の保育所のみ、休日・一時保育等は現在行われていない。このような中で第3回定例会では特別保育条例が可決され、実施されるのは民間委託されるあおやぎ保育園のみとなっている。保育体制の充実を求める。

また、あおやぎ保育園が民間委託されることで保育の質がどのようになるか心配する声が上がっている。わずか1ヶ月の引継ぎ期間で十分といえるのか。

### 2. 少子高齢化、核家族化に対して

核家族化が進む中で保育園を利用できるのは、働く親だけとなっているが、すべての子育て中の親にとっての子育て支援の場として活用できないか。他の行政では保育所を地域の子育て支援センターとして活用されている。さらに日常における子育ての駆け込み寺となり得る子育て支援センターの設置を要請したい。

#### ※墨田区特別保育条例

墨田区保育所において特別保育を実施する、保護者の就労を支援するとともに、緊急に保育を必要とする児童等の保護を図り、児童及び保護者の福祉の向上を目的とし、その規則を定めた条例。

### 3. 母子家庭への就労支援について

離婚は年々増加し、墨田区では、母子世帯は、1262世帯にもものぼる。しかし、母子家庭世帯の収入確保には大変なものがあり、平成10年の全国母子世帯調査では母子家庭の80%は就労しているが正社員は5割程度となっている。養育費の未払いもある。母子家庭の平均世帯収入は平均世帯人数3.16人で平均収入229万円。高齢者世帯の1.56人で323万円の収入よりも少ない現状である。

平成15年4月に児童扶養手当等の一部減額措置が導入されたことにより、今後は自立を目的とした支援が必要と考える。墨田区にも就労支援と呼べる制度はあるが、貸付であり、もともと世帯収入が低い場合は満足に利用できない。生活保護に頼るよりも自立を促すことが大事であり『自立支援訓練給付』や『高等技能訓練促進費』は積極的に取り入れていくべきである。墨田区は『母子家庭の母の就業支援に関する特別措置法』についてどのような認識を持っているか、また母子自立支援員の活動をどのように考えているのか。

## 【回答内容】

保育園の待機児童は年々増えており、その対応は急務と考えている。当面は現在の区立保育園の施設を整備し受入れ定数の増加で対応を図る。今後とも、分園や認証保育所等の設置を積極的に検討したい。就労形態の多様化による保育ニーズにこたえるためにも、特別保育条例を行うあおやぎ保育園の状況を見て拡大を図りたい。

あおやぎ保育園民間委託による保育の質の確保には、委託先の選定を含め、十分配慮を行い、引継ぎの期間を2月中旬から4月末まで1ヵ月半延長し、園児へのフォローを行っていききたい。

現在は児童館において、子育て支援員による定期的巡回相談や乳幼児や保護者向けの事業を行っている。公立保育園では子育て事業、子育て講座等を実施している。将来的には子育て支援総合センターの設置に向け準備を進めていきたい。

今後は保育所においても、地域の子育て支援センターとして活用していくことも重要な課題と考えている。当面は区立保育園の地域への解放事業を定期的に行っていききたい。

母子家庭を取り巻く経済・雇用状況は、大変厳しい現状であることをふまえ、自立促進をより積極的に進めていく観点から就業支援を含めた対策は大きな課題だと認識している。今後の取り組みとして『次世代育成対策推進法』に基づく行動計画策定の中で就業支援対策を含め総合的な対策について検討していききたい。

『自立支援訓練給付』や『高等技能訓練促進費』については自立促進計画と連携を図りつう来年度以降の実現に向けて努めたい。

また母子自立支援員の活動については就業支援が新たな役割を加えられたことからハローワークなど関係機関とのより一層の関わりを持ち、活動の促進に努めたい。

## 【質問内容】

### 4. 墨田区の高齢化対策について

墨田区は65歳以上が5人に1人の高齢者社会を迎えており、高齢者の介護の質の向上や量的な改善が求められている。2000年4月に介護保険制度がスタートし、今年8月に施設運営基準が見直され特養ホームの入所も必要性の高い順となった。しかし、特養ホームの待機者が600名で、ショートステイも希望者が多く、希望どおりに利用出来ないのが現状である。また、介護の必要性が高いと認められても実際は入所困難な結果になっている。今後ますます高齢化する墨田区は行政として安心できる体制を取ることが必要である。

これらの介護を支えるヘルパーはパートや登録ヘルパーという身分も収入も安定していない形での雇用が増えており、安心して働けないような職場では、定着率が悪く、介護技術も向上しない。特養ホーム・ショートステイの待機者解消についての対策を求める。さらに、介護者の人材確保・人材育成について、どのように考えているのか。



2003年11月25日初質問

### 5. 住みやすいまちづくり

半蔵門線の開通により、押上駅周辺は大きく変化してきている。利用者からは案内がわかりづらいとの声がある。現在の「公共サインマニュアル」では掲載できないものがある。区内に設置している誘導サインも10年以上も前の基準で設置されている。近年、まちの様子や公共の施設の利用の仕方が変わってきた。「公共サインマニュアル」を改訂しもっとわかりやすい誘導サインの設置ができないか。

## 【回答内容】

本区では本年4月から特養ホームの入所基準の改正を行い、申込み順から必要度の高い人が優先的に入所が可能になるよう変更され、その結果、306名の方が優先度の高い人と判断された。しかし、早急な入居は困難であり、可能になるまで在宅生活が継続できるように在宅介護支援センターやケアマネージャー等の相談能力の向上をはかり、ケアプランの見直し、老人保健施設活用等で在宅介護の支援を強化したい。

特養ホームの整備は、第2期介護保険事業計画に則り、可能な限り民間社会福祉法人の区内設置誘導に努めたい。

また、ショートステイについては、新たに計画されている施設で50床程度整備できるよう調整中であり、17年度以降比較的利用し易くなると考えている。

本区の訪問介護事業所では、常勤雇用15%、非常勤雇用85%である。定着率の低下が危惧されるが、流動性も高く、事業所を移動しても職を継続する事例も多いことから一定の人材は確保されている。

また、ヘルパーは、訪問介護事業所との雇用契約であり、区が直接的に関与することは難しいが、ヘルパーの質の向上は、大変重要な課題である。訪問介護事業者を組織化し、教育部会を設けることにより、ヘルパーへの研修の体系化を働きかけている。また事業者に対しては労働関係法規の遵守を指導し、安定的な就業確保のために協力を求めている。

「公共サイン整備マニュアル」については、制定後12年を経過している。施設の使用形態も社会学習や講習会等活発な活動がなされる施設もある現状も考慮しつつ、公共サインの主旨を踏まえ、庁内関係部課とも調整し、必要により改善していきたい。

**Action4 今後のスケジュール**

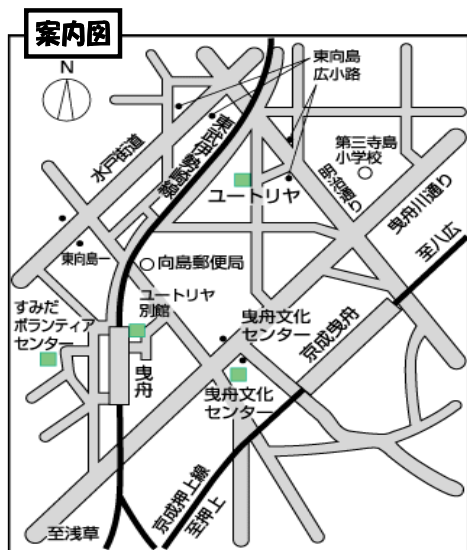


- |        |                 |        |           |          |
|--------|-----------------|--------|-----------|----------|
| ◇1月5日  | 新年祝賀式・<br>賀詞交換会 | ◇3月2日  | } 予算特別委員会 |          |
| ◇1月12日 | 成人を祝うつどい        | ~5日    |           |          |
| ◇1月13日 | 民主クラブ・          | 3月8日   |           |          |
| ~16日   | 公明党会派視察 (九州)    | 9日     |           |          |
| ◇1月31日 | 新春のつどい          | 11日    |           |          |
| ◇2月17日 | } 本会議           | 12日    |           |          |
| 24日    |                 |        | 15日       |          |
| 25日    |                 |        | ◇3月17日    | 区民文教委員会  |
| 27日    |                 |        | ◇3月22日    | 各常任委員会傍聴 |
|        |                 | ~24日   |           |          |
|        |                 | ◇3月30日 | 本会議       |          |

皆様のご支援のおかげで墨田区政に参画させていただいてから初めての新年を迎えます。新しい年を迎えるにあたり、決意を新たにして、より一層の力を尽くして参ります。今後ともご指導、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

# 皆さんの参加をお待ちしています

## あべきみこ「新春の集い」のご案内

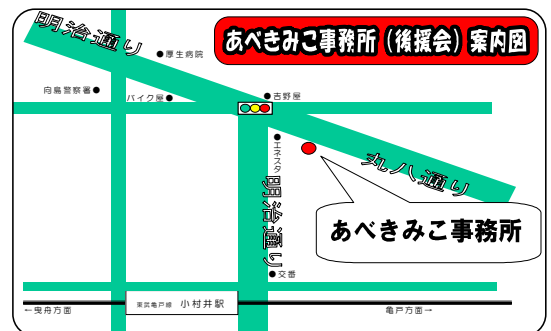


- ★ 日 時：平成16年1月31日（土）  
午後6時30分から
- ★ 場 所：曳舟文化センター  
(2階レクホール)
- ★ 会 費：3,000円（後援会費を含む）
- ★ 主 催：あべきみこ後援会

☆☆あべきみこパーソナルデータ☆☆

昭和38年9月8日 墨田区文花で生まれる (O型・おとめ座)

- 昭和51年 墨田区立中川小学校卒業
- 昭和54年 墨田区立吾嬬第一中学校卒業
- 昭和57年 東京都立本所高等学校卒業
- 昭和57年 日本電信電話公社 (現NTT) へ入社
- 平成15年 墨田区議会議員に初当選
- <趣味> バレーボール (地域のママさんバレーで活躍中♪)  
スキー (かなりの腕前!?)
- <読書> 好きな作家は、西村京太郎



《住所・電話番号》  
〒131-0043 東京都墨田区立花4-1-8  
TEL: 03-3610-0777 fax: 03-3610-0770  
URL: <http://www.abekimi.net>